

広 報

とままえ

発行／北海道苫前町
編集／企画振興課広報広聴係



風かおる
人が輝き
躍動するまち

No.523
2005

3



まちの人口

人口／4,223人
男／2,012人
女／2,211人
世帯数／1,766世帯
(1月31日現在)

2月10日古丹別保育所では同保育所内の広場で雪遊び大会を実施。準備体操を行ったあと、長靴大回転やソリリレー、風船わりゲームを元気良く楽しんだ。休憩時には、大きな鍋にホットミルクが用意され、子どもたちは、各自のコップで飲み干しながら身体を温めていた。あまりの美味しさに、顔にミルクをつけておかわりをしていた子どもも！



標語 はやまるな このさきいいこと あるからさ

古丹別小学校 6年 久保勇気くん

第13回北海道凧あげ大会 兼第32回苫前町凧あげ大会



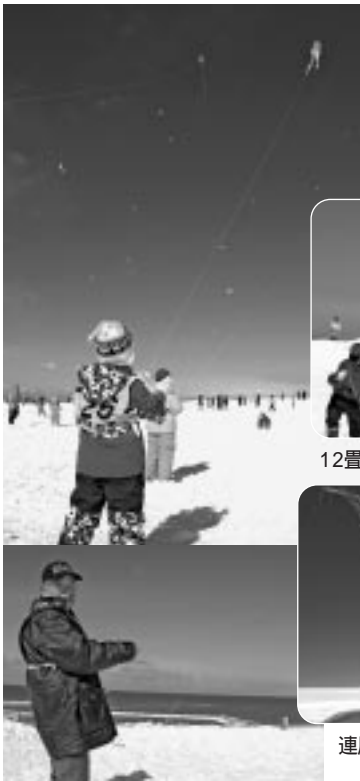
大小の凧 百八十一基 冬の青空に舞う



12畳もの大凧に挑戦する萌州建設



連凧50枚が青空を彩る



桑名市(長島町)から出場の中川慧明さん

第十三回北海道凧あげ大会兼第三十二回苫前町凧あげ大会が、二月二十七日「とままえ温泉ふわつと」をメイン会場に開催され、三百七十七名百八十一基の凧が青空に高く舞い上がった。大会当日は、この冬一番の冷え込みとともに、真っ青な青空が広がり、心地よい冬風が吹き、凧あげにとっては最良の日となった。

大会は午前九時三十分、苫前小学校久野茜さん(六年)と瀬川直生くん(六年)の選手宣誓で開幕。午前十時には、第一部の審査が開始され、連凧が揚



大会前夜は千原早暁ショーで盛り上がる



親子の部入賞者



小学5・6年の部上位3名は力小が独占

がっていくのと合わせるように、親子並びに小学生が、会場を一齐に走り回った。特に、親子の部では、六十組もの親子が参加し、空高く舞い上がる凧を見上げ喜ぶ幼児と、息を切らす親の姿が見られ、ほのぼのとした凧あげを満喫した。

また、午前十一時から、中学生以上の凧や大凧、連凧が一齐に舞い上がった。大凧の部では、萌州建設が十二畳凧に挑戦するなど十一基の勇壮な凧の舞に、見物客からも大きな歓声が上がった。

特産品コーナーは、ふわつと前カバードウオークに、本町の特産品がずらりと軒を連ね、二千三百人も人が押し寄せた。

岡田水産で研修中の中国人女性六名が、本場水餃子を提供したほか、ナメタカレイやベコモチ、煮蛸など人気商品には、長蛇の列ができ、一部完売する商品が出るほど大盛況となった。また、ホタテ稚貝の味噌汁八百杯が無料配布され、来場者の冷えた体を温めた。

凧あげ審査の終了後、ふわつとホールで表彰式が行われ、各

入賞者一人ひとりへ賞状と記念品が贈られたほか、町建設協会特別賞には小学一・二年の部の川村旬輝くんが選ばれ、会場から多くの拍手が贈られた。

表彰式に引き続き行われたアトラクションでは、太田ひろしさんの『マジックショー』が披露され、指先テクニクを駆使した「スライハンドマジック」で参加者の目を釘付けにした。

また、大会前日には、ふわつとホールにおいて前夜祭が行われ、千原早暁さんの歌謡ショーで大会を盛り上げるとともに、三重県桑名市長島町から三年連続で中川慧明さんが出場し、大会に華を添えた。

大会最後は、毎年恒例の景品付きの餅まき大会で締めくくられ、景品を引き換えた当選者が



選手宣誓を行う瀬川くんと久野さん

満足いっぱい表情を見せた。日夜準備にあたられた大会関係者の皆様、ご苦労様でした。

大会入賞者は次のとおり

親子の部 下田美雪・和歩

(苫前町) 青柳順子・沙弥香

(羽幌町) 山根里絵・空(羽幌町)

佐藤関夫・陽来(苫前町)

佐藤美智子・舞菜音(苫前町)

川村英治・茉以(苫前町)

小学校一・二年生の部 森

麻浦(苫前町) 檜谷祥貴(苫前町)

久保杏奈(苫前町)

加藤明日香(苫前町) 高田里帆(苫前町)

伊藤未来(苫前町)

小学校三・四年生の部 川

村優利菜(苫前町) 池上森

(苫前町) 川村菜月(苫前町)

溝口慶一郎(苫前町) 山根

海(羽幌町) 青柳康平(羽幌町)

小学校五・六年生の部 金

澤恒慧(苫前町) 蓮見一輝

(苫前町) 福井和良(苫前町)

久野茜(苫前町) 瀬川和馬

(苫前町) 高瀬尚也(苫前町)

中学生の部 榊原希望(羽

幌町) 横内友希(苫前町)

大矢根諒(苫前町) 川村彰

(苫前町)

高校・一般の部 榊原優子

(羽幌町) 米谷日登美(羽幌町)

岡康弘(旭川市) 青柳静子

(羽幌町)

大凧の部 朱蓮会(苫前町)

小野漁業部(苫前町) 猪股

石油店(苫前町) 苫前町商工

青年部

連凧の部 SYN(苫前中

一年) 池田美雪(苫前町)

苫前中学校二年 福田儀三郎

(美唄市)

特別賞 川村旬輝(苫前町)

地域資源活用体験学習研修 体験学習受入れで地域意識が変わる

2月17日とままえ温泉ふわつとで、「地域資源を活用した体験学習受入れ研修会」が行われ、児童生徒の修学旅行者や宿泊体験事業の受入れについて学習した。

研修は、管内の観光担当者や農漁業・商工関係者40名が参加。深川市の元気村「夢の農村塾」や標津町「地域ハサップを活かしたエコ・ツーリズム」の取り組みについて研修。子供たちや消費者への「食農教育の場」の提供や水産物の危険度分析による衛生管理システム（HACCP）導入で、水産資源の希少価値を高め、新巻鮭づくりやサーモンフィッシング及び食体験などの体験観光の取り組みで、標津町での関連事業で約13億円の経済効果を挙げている。

また、標津町は観光体験ガイドを独自に養成。宿泊施設の「もてなし基準」も定め町内全体で取り組む姿は、これからの体験学習受入れに大きく参考となった。



説明を受ける苫前地区住民

苫前地区で住民説明会

下水道事業四月一日供用開始に向け

一月三十一日から二月七日にかけて下水道事業を担当する役場建設課は、四月からの供用開始に向け、苫前地区並びに港地区

の住民説明会を実施した。

この下水道事業は、平成十一年度から着工され、苫前地区での下水道管布設や下水浄化センターの建設が完了している。

説明会では、三月議会へ提案する条例案のうち、下水道接続に伴う受益者分担金（一水道メーター当たり）を六万円とし、下水道基本料金を一般家庭（十立方メートル）二千元、超過料金一立方メートル当たり二百円となる見込みについて説明。正式には、三月議会議決後となる。

また、接続に伴う工事費の助成事業や融資制度も盛り込まれる予定で、住民の受益者負担の

軽減に配慮することとしている。

今後、各家庭での接続工事やトイレ改造工事には、汚水管十五センチの標準的な家庭で六十万円から七十万円程度かかると試算され、家の排水状況や取り付ける便器の状況で大きく増減するため、まずは町内の業者に確認する必要がある模様。

また、工事は指定工事店が行うこととなるが、町内の工事関係業者は、そのほとんどが資格を有しており、指定業者の登録は三月下旬から開始される予定。工事にかかる手続きは、指定工事店が代行することが可能となっている。

詳しくは、役場建設課業務係または下水道係までお問合せ下さい。

「文芸」

苫前町文芸を語る会

(短歌)

無意識の記憶の底に糸たれてわがひとり言 冬の陽がのむ
古丹別 大矢根亮子

堅雪と踏みしめる音視しくて春三月の天塩路のうた
栄 横内 弘子

人生は喜怒哀楽のひとせなり振り向き見れば夢の如しも
長 島 水谷 露子

とめどなく降りつむ雪を嘆くとも天は無言の口を広げる
古丹別 住吉 美恵

鳥貝「仏の耳」に口寄せて日本海の汐の香と吐く
古丹別 桑 風

春立てど 真冬日つづく 北のまら
古丹別 林 千代美

雪はらう 新妻の手の 清し朝
古丹別 桑 風

川 柳
(文責・大矢根)

老友は逝く 我も行く道 通夜の席
古丹別 運上 吉雄

アイスパン からすも滑る 大寒波
古丹別 今新きみ子

親子酒 励ますつもり 励まされ
古丹別 斎数 範章

年新た 禪きつらり 締め直し
古丹別 関 武

老鶏も まだ大空を 目指す意気
古丹別 鎌田 信夫

(文責・鎌田)

瑞宝双光章（関武氏）

二百六十名が受章を祝う

一月二十九日とままえ温泉ふわつとにおいて、昨年瑞宝双光章を受章した関武氏の受章祝賀会が執り行われ、町内外から関係者二百六十名が出席し、晴れの叙勲を祝った。

祝賀会は、森町長からこれまでの関氏の保護司並びに民生委員としての功績を讃えるところにその功績が紹介され、其田旭川保護観察所長や星野町議会議長、鎌田苫前神社



受章を喜ぶ関ご夫妻

責任役員、阿部北海道神社庁留萌支部長から祝辞が贈られた。

この受章を受け、関さんから「この栄誉は、歴代監察官、保護司、民生委員並びに町内で生まれ育った自分を守ってくれた皆様のおかげです。心から感謝したい」と謝辞を述べた。また、花束贈呈には、会場に駆けつけたお孫さんから関さんご夫妻に手渡され、緊張ぎみの面持ちもゆるみ、来場者との懇談に笑みがこぼれた。

一手に集中

苫前町長杯新春囲碁大会



二月六日正午、苫前町福祉センターにおいて、苫前町長杯新春囲碁大会が、苫前町囲碁愛好会（会長濱本哲也）主催により開催され、町内囲碁愛好者十二名が参加。

碁盤を前に慎重なる一手を思考しながら、自慢の腕を競い合った。会場は沈黙の中に、静かなる闘志がみなぎっていた。結果は次のとおり。

- 優勝 中川 武士（初段）
- 準優勝 佐々木 保（5段）
- 三位 斉藤 長蔵（3段）
- 四位 春国不二丸（6段）

苫商高

除雪ボランティア

二月十日苫前商業高等学校（校長眞屋若男）の一年生六十一名が、ボランティアを通じて社会参加を図る活動目標のもと、古丹別市街地の高齢者世帯九世帯と商店など五か所の除雪ボランティアを実施した。



明るく楽しく除雪を行う苫商高生

生徒たちは、防寒着に身を包み六チームに分かれて、スコップやママさんダンブを片手に、次々と軒下や玄関前を除雪。中には雪で窓が覆われていたところもあり、生徒は汗を流しながらも明るく楽しみなが、雪を取り除いていった。除雪ボランティアを受けた広瀬せつさんは、「体も思っように動けなくなっており、毎年大変助かっています。家の中も明るくなりました。」と生徒たちにお礼を述べていた。

苫前保育園

鬼は外！福は内！

町内保育園(所)で豆まき会



2月3日苫前保育園（打田美智子園長）と古丹別保育所（菊池典子所長）では、節分の日に合わせての毎年恒例「豆まき会」を実施した。

この豆まき会は、幼年防火クラブの園児らを対象に北留萌消防組合の協力により行われ、赤鬼・青鬼に扮した消防職員が「悪い子はいないか」、「火遊びする子はいないか」と大声をあげ、ホールへ乱入。園児らは手作りのお面をかぶり、「きゃー」と叫びながらも「鬼は外」と豆を鬼たちに放り投げていた。中には、「怖いよー」と泣き叫び、保育士たちにしがみつく園児がでるほど会場は騒然となったが、鬼たちは捕まえられて降参。園児らは「火遊びは絶対しません」と誓い、鬼たちと仲直りをし記念撮影で締めくくった。



鬼の入場を待つ幼児たち



鬼は外の掛け声と共に豆をまく幼児



最後に鬼と仲直りする幼児



影絵芝居を楽しむ園児たち



鬼の乱入に逃げ惑う園児たち



鬼を取り押さえ、鬼退治に成功する園児たち



3種目以上検定1級取得の喜びに沸く生徒たち

進学も就職もできる苦商高

全商協会二級検定七種目の取得者一名(苦商高初)

苦前商業高等学校では、進学も就職もできる商業高校を目指し、上級資格にチャレンジすることを指導方針のひとつとするなか、生徒は全国商業高等学校協会が主催する各種検定試験に三年間挑戦。今春卒業生二十七名中十二名が同協会優秀表彰の対象となる検定一級三種目以上を取得し、うち二名は苦商高初となる七種目取得達成となった。

同協会検定試験は、簿記実務、情報処理(ビジネス情報・プログラミング)、珠算・電卓、英語、商業経済、ワープロ実務があり、同校では補習授業を徹底して行うなど、上級資格取得に向け、全教諭がバックアップしてきた。

特に、授業項目にない情報処理プログラミングは、生徒の強い熱意で補習授業を実施。指導には、国家資格を有する吉本満教頭が、放課後や休日、冬休みを活用し、連日の猛特訓にあたり、受験者三名全員が合格した。

この取り組みの結果、三種目以上の検定一級合格率四四・四割は、二年連続全道一の成績で、全国でもトップクラス。七種目以上の取得者は、全道でも八名しかいない難関。苦商高初となる七種目取得者の尾崎美夏さん(三年)と堀彩華さん(三年)はともに「達成できてとてもうれしい。補習授業は大変だったけど、やる気を出せば、先生も助けてくれるので、下級生のみんなもがんばってほしい」と喜びを語った。

また、同校卒業予定者の就職率は、一月末で二年連続一〇〇割を達成。昨年より二か月早く、進学組みも含め、すべて進路が決定している。地域の経済不況が続く中、同校の取り組みが着実に芽生えている。

る七種目取得者の尾崎美夏さん(三年)と堀彩華さん(三年)はともに「達成できてとてもうれしい。補習授業は大変だったけど、やる気を出せば、先生も助けてくれるので、下級生のみんなもがんばってほしい」と喜びを語った。

また、同校卒業予定者の就職率は、一月末で二年連続一〇〇割を達成。昨年より二か月早く、進学組みも含め、すべて進路が決定している。地域の経済不況が続く中、同校の取り組みが着実に芽生えている。

第14回苦前町長杯ゲートボール

やまびこ優勝



熱戦が繰り広げられたゲートボール大会

二月十七日町入スポーツセンターにおいて第14回苦前町長杯争奪室内ゲートボール大会が行われ、七チーム四十二名が参加。やまびこチーム(主将伊藤稔)が見事優勝を飾った。

大会は、七チームが抽せんで各四試合を行い、その勝率で順位を決定。優勝チームやまびこにとともに、三勝一敗で並んだ長島チーム(主将伊藤サチ子)は、得失点差で涙のみ準優勝。第三位には、二勝二敗で三チームが並び、得失点差で旭親チーム(主将大矢根輝美)が滑り込むなど、各試合とも接戦が繰り広げられ、順位決定は最後の試合までもつれ込むなど盛り上りを見せた。

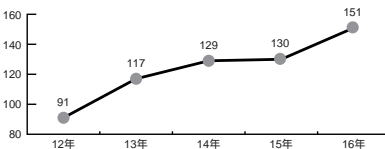
ファイヤー通信

救急出動と搬送人員が急増!!

救急出動 4年連続増加

平成16年中の救急出動は、最多であった一昨年よりも21件上回り、151件でした。救急出動は年々増加しており、4年連続で前年を上回っています。

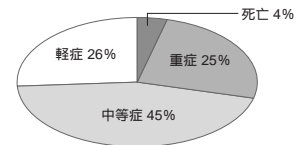
過去5年間の救急出動件数



平成16年の搬送人員と傷病程度

搬送人員も最多であった一昨年よりも17名上回り147名でした。これを傷病程度別に見ると、死亡6名、重症37名、中等症66名、軽症38名でした。

平成16年の搬送人員と傷病程度



救急活動の円滑!!

苦前町は、救急車が1台のため、救急車が出動中に他の救急要請があった場合、羽幌消防署へ救急車を要請しなければなりません。これら要因により病院収容までに時間を要します。救急出動の増加に伴い、救急出動中に一刻を争うような重症の傷病者が発生する事も考えられますので、関係者で医療機関に「連れて行ける」と思われる場合には、消防支署で病院の照会等も行いますので下記まで問い合わせ願います。

火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署 苦前支署	4-2321
" 古丹別支署	5-4119

学校って楽しいね!

両小学校で体験入学



古小1年生と一緒に体験入学を楽しむ新入学児童

二月十七日古丹別小学校(高木満校長)では、四月の入学式を前に、新一年生を対象に一日体験入学を実施した。

同校の新入学児童は十六名。当日保護者に付き添われ、高木校長から「皆さんが来るのをやさしいお兄さんお姉さんたちも楽しみにしています。元気に登校してください」とあいさつ。児童は、一年生が待つ教室に案内され、「じゃんけんジェンカ」や似顔絵を描く模擬授業を体験しながら、在校児童と交流を図った。

一方、苦前小学校(林健一校長)では、同月二十二日に行わ

横内吉弥さん(障害者冬季スポーツ大会)

華麗なすべりで四連覇(五回目)



同クラス2位の田中孝俊選手(羽幌町)とともに記念撮影をする横内さん

二月六日深川市で開催された第二十四回北海道障害者スポーツ大会の回転Bクラス(肢体五)において、横内吉弥さん(字栄浜72才)が、四年連続

五回目の優勝を飾った。

今大会には、全道から大回転並びに距離競技に、百七十八名が出場。横内さんは、平成十年から八年連続で出場しており、六〇〇回のコースをタイム45秒90の華麗な滑りとともに、同クラス最高齢での優勝となった。

横内さんは、お孫さんとスキイをするのが楽しみで、毎年タイムも伸びており「体が続く限り、健康のため出場したい」と意欲満々。

大回転Aクラスでは、75才の方も優勝しており、横内さんの今後の活躍に期待が膨らむ。

れ、新入学児童十八名と保護者が参加。林校長は、児童を激励するとともに、保護者に対し「勉強は夢を育てること。将来に向かつて目標を持つことが大切で、その環境を親が整えることが必要です」と親の役割について説明。

また、保護者説明会では、教務担当の教諭から入学するまでに用意するものや学習道具の確認など学校生活や習慣について説明され、通学路における交通安全について注意を促した。

入学式は、両小学校ともに四月六日行われる予定。

町議会議員二十四年

十川氏に北海道社会員献賞



二月十四日札幌市ホテルポールスター札幌において、平成十六年度北海道社会員献賞(自治功労者)の授賞式が執り行われ、十川猛さん(字香川80才)が、町議会議員二十四年の功績が認められ受章した。

十川さんは、昭和五十年四月の町議会議員選挙において初当選以来、二十四年の永きに亘り、地方自治の振興と町政の伸展に貢献され、平成三年五月から四年間議長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力のもと、議会運営にその手腕を発揮された。

管内スポーツフェスタ大回転

果敢に滑り総合四位



二月十三日羽幌町スキー場「びゅう」で第四回留萌管内スポーツフェスタ大回転。女子成年3部溝口さきえさんも果敢にボールを攻めて第二位となった

「スポーツフェスタ冬季大会が開催され、留萌管内九市町村の選手二百名が出場し、大回転でスピードを競った。

大会には、苦前町からは十四名が出場。女子成年四部の池田美雪さん(字古丹別)、同三部の阿部まり子さん(字苦前)、男子壮年二部の瀬戸詔隆さん(字力屋)の三名がそれぞれの部門の最高タイムをたたき出し、見事優勝を飾った。

瀬戸さんは急斜面を果敢に攻めきり、女子並びに男子壮年の第一コースで最高ラップを記録。市町村別の総合では、苦前町が二年連続の四位となった。

学融

卒業記念に陶器づくり

古丹別小学校六年生



宮本会長から指導を受ける児童たち

二月八日古丹別小学校(校長高木満)では、六年生(三十名)が苦前町陶芸の会(会長宮本アサエ)の協力のもと陶芸を体験。

この陶芸教室には、陶芸の会会員四名が講師となって児童一人ひとりにやさしく指導。

慎重にカップを形作っていた。一方、受け皿づくりに挑戦した児童らは、のし棒を使い粘土を平らに伸ばし、縁取りを取付け完成。これら作品は、陶芸の会によつて乾燥・素焼きされた後、児童の手で色塗りが行われ、本焼きされる。完成までには、一か月程度を要する。

完成した作品は、卒業記念として児童に手渡され、各家庭へ

社会教育課からのお知らせ



なかよし広場に 遊びにきませんか！

就学前の子ども同士・親同士が集まる場所として、苫前町公民館の一室を『なかよし広場』として4月から開放します。

子育てには、初めての経験がたくさん。不安になったり、相談する友達が欲しいな…。家で親子だけで過ごしていたら、なんだかストレスがたまってきたみたい…。そんなとき、なかよし広場に遊びにきてみませんか。

申し込みなどは、必要ありません。

開放日に、遊びにくるだけです。

場 所	苫前町公民館の和室 (別な部屋になる時もあります。)
日 時	毎月第2・4金曜日(祝日はお休み) 10時～12時まで使用できます。
対 象	就学前のお子さんとその親 (妊婦さんや親だけでもOKです。)
遊 び	大型積み木や室内ジャングルジムで遊べます。そのほか、集まった仲間ですら自由に楽しみましょう。
そ の 他	・子どもだけでの利用はできません。 必ず大人が付き添ってください。 ・事故や盗難などの責任は各自で。 ・利用料などは一切かかりません。

公民館図書室からのお知らせ

図書室サポーター募集！

町の子どもたちに、本の楽しさを伝える活動をしていただける方を募集しています。現在は、10名が読み聞かせや工作・料理教室、布のおもちゃ作りなど、サポーターの得意分野を活かした事業を行っています。

興味のある方は気軽に連絡下さい

公民館図書室 (電話5-4076)

【開館時間：午前10時～午後5時】

【休館日：月曜日(祝日の場合は開館)】

おもなイベント

『本とあそぼう』小さいお子さんと保護者を対象に読み聞かせや手遊びをしています。

『本を利用してやってみよう』小学生を対象に本を利用して工作や料理教室をしています。

『布のおもちゃ作り』布のおもちゃやエプロンサポーター、紙芝居用バック作りをしています。



禁煙にご協力をお願いします！

4月1日から社会教育施設(公民館、スポーツセンター、プール、資料館など)での喫煙は、一切禁止となります。健康増進法の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

ボランティアを募集しています

公民館・スポーツセンターでは、事業のボランティアを募集しています。イベントの企画や運営などをはじめ、内容はどんなことでも構いません。あなたの熱意を地域づくりに活かしてみませんか？興味のある方、お気軽にご連絡ください。

苫前町ホームページ一部リニューアル

2月1日苫前町のホームページを一部リニューアルいたしました。これまでの苫前町の紹介や風力発電施設情報のほかに、新たに「広報とままえ」や苫前町の条例・規則が網羅された「苫前町例規集」を掲載。また、社会教育ホームページも「生涯学習」として統合されましたので、是非ご覧下さい。

新HPアドレス <http://www.town.tomamae.lg.jp/>

～あなたの学びたいを応援します～

苫前町教育委員会 社会教育課

お問い合わせご相談は ☎5-4076

E-mail : tph@jasmine.ocn.ne.jp

カンガルースクール

「体を動かそう！体操教室」

二月五日町スポーツセンターにおいて、カンガルースクール「体操教室」が行われ、マット運動や跳び箱など子どもたちが体を動かして、冬場における体力増進と運動機能強化を行った。

教室は、三十四名の幼児が参加。準備体操で体をほぐした後、アリーナ内に設置されたマットの上で、うさぎジャンプや前転してからの風船キャッチなどを体験。跳び箱も幼児の身長に合わせて用意され、三段から五段の跳び箱を力強く飛び跳ねていた。



元気に跳び箱を飛び子供たち

会場で見守る母親たちは、同年代の幼児とともにがんばる我が子の成長に、笑みがこぼれた。

元気に絵合わせカルタ

二月二日町福祉センターにおいて、三歳未満の幼児を対象にのびのびサークルが行われた。



絵合わせを楽しむ子供たち

当日は、五名の幼児と母親が参加。平井裕美社会教育課男女平等参画推進係長の指導のもと、簡単な体操「トンネルくぐり」を行った後、「りんごやみかん、うさぎ、ぞうなどの絵カルタで、絵合わせゲームを行い、子どもたちは、興味津々な表情で好きな絵を目当てに楽しんだ。

このサークルは、子どもたちがのびのびと遊べる場の提供とともに、子育てで閉じこもりがちな母親同士の息抜きや情報交換場所として開催され、最後に節分の日を明日に控え、豆まきで締めくくった。

健康ばんざい

認知症痴呆も早めが大切

今月の担当は宮前保健師です。

「健康で長生きを」とか「健康寿命」という言葉聞くことが多くなりました。

ある調査で全国の八〇歳から八五歳の健康な高齢者に、聞き取り調査を実施したところ、次のように共通した特徴がみられました。

健康的な生活習慣を実践している。

身体的、精神的、社会的に、活動的な生活をしている。

生きがい感や生活満足度が高く、長生きへの意欲が高い。

体だけではなく認知症の予防にも効果的です。

認知症には、いろいろな症状がありますが、次のような症状が一般的にあらわれます。

過去のことは覚えていても、最近体験したことを忘れてしまつ。

筋道をたてて、ものを考えたり、判断したりできなくなる。

時間・日付・場所・人の顔などが、わからなくなる。

計算が苦手になる。

「お金を盗られた」など被害的な言動がみられる。

徘徊や失禁、不潔行為などの問題行動が現れる。

「認知症によく似た症状があり、年だからよくあること。しっかりした人だから気のせいでは？」と、家族が何となく思いつながら「まさかね」と考えているうちに、「認知症」が進行することがあります。

体調管理でも、早めの対応が大切なように、認知症は早めに適した対応をすることで、進行を遅らせたり、症状を軽くすることが出来ます。

認知症を引き起こす年齢は、親しい人との離別や現役から遠ざかるなど、「喪失」という体験を多くする年代であり、「うつ病」と間違われることもあります。

また、他にも認知症を引き起こす病気もあり、原因を突き止めるためにも、気になる症状があるときは、

かかりつけの医師に相談しましょう。



- 1 食事は1日3回規則正しく
- 2 よくかんで食べる
- 3 野菜、果物など食物繊維を良くとる
- 4 お茶をよく飲む
- 5 たばこは吸わない
- 6 かかりつけ医を持っている
- 7 自立心が強い
- 8 気分転換のための活動をしている
- 9 新聞をよく読む
- 10 テレビをよく見る
- 11 外出をすることが多い
- 12 就寝・起床時刻が規則的

認知症や閉じこもりを予防する事業を、旭・香川・九重の三地区で月一回程度、実施しております。協力員とともにレクリエーションなどを通じて、楽しく予防事業を行っており、高齢者と一緒に楽しみながら活動していただける協力員を募集しています。

楽しみたい方、興味のある方は、役場町民課けんこう係保健師までお気軽にご連絡ください。

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保・老健Q&A

Q 国保に加入する人とその届け出は？

A 職場の健康保険（会社などの健康保険や共済組合、その他任意継続保険など）に加入している人や生活保護を受けている人を除いた全ての人が国保の加入者となります。

加入は世帯ごとに

国保への加入は、世帯ごとに加入することとなります。

また、加入や喪失などの届出の義務や保険税の納税義務は、その世帯主が負うこととなります。

保険証は大切に！

国保の保険証は、国保の加入者全てに交付されます。

保険証は国保加入者であることの証明であり、国保で医療を受けるための受診券でもありますので、その取扱いには十分注意しましょう。



1つ注意ください!!

国保への加入や喪失の届け出は必ず、[※]十四日以内に[※]にすませましょう。

届け出が遅れると次のようなトラブルのもとになります。
《加入の届け出が遅れたとき》

被保険者になった時点まで、さかのぼって保険料を納めなければなりません。また、その間の医療費は一旦全額自己負担しなければなりません。

《喪失の届出が遅れたとき》

他の保険に加入していたのに、喪失届け出をしていないと、保険税が二重に請求されることとなります。

このほか、国保と医療機関との医療費の支払いに係るトラブルの原因になりますので十分に注意してください。

介護保険・福祉Q&A

食事を行うための条件

(食べ物の飲み込み、食べ方・食事の工夫)

適当な湿り気があること(カステラなどはノドに引っかかりやすい)

軟らかく煮る、みじん切りにする、すりつぶす、ミキサーにかける、とろみをつけること。

片麻痺のある場合は口に溜まりやすいので、一度に入れる量を少なくし麻痺のない側の口の端から入れる。

生活用品の工夫：スプーン・フォークの柄を太くする(握力が弱かったり、指に変形があっても自分で食べる事が出来る)

食べる姿勢にも気配りをする。寝た状態で食べるより腰をかけて食べた方が、喉つまりを防ぎ自然に安定した姿勢で食べることができる。

お年寄りに「何が楽しみですか?」と尋ねてみると、「食べること」と言われることが多いように思います。自分で、食べ物を見て、嗅いで、食べることは生きる意欲の証といえます。高齢者等の方が、食事を自立して食べるための条件と工夫を考えてみましょう。



以上のように食事を楽しむためには、姿勢、食事の工夫といった点について改善が必要な場合があります。こうした介護技術の相談等については、苫前町役場町民課しあわせ係又は苫前町在宅介護支援センターまでお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先

苫前町役場町民課しあわせ係

TEL 01646-4-2215(内線273)まで

スマイル 住まいる情報

Information

地域等	今までの電話番号	変更後の電話番号
苦前町	01646-4-****	0164-64-****
	01646-5-****	0164-65-****
	01646-6-****	0164-66-****
羽幌町 (天売・焼尻を除く)	01646-2-****	0164-62-****
初山別村	01646-7-****	0164-67-****
ISDN等	01646-9-****	0164-69-****

町内から役場(代表)へ電話する場合は、
4-2211から64-2211にかかります。
羽幌町の天売焼尻地区は、これまでと同様に市外局番
からダイヤルしてください。

6月から市内局番が 2ケタにかかります

総務省では、新規事業者(NTT以外の電気通信事業者)の参入にともなう電話サービスの需要の増加を見込み、苫前郡内の市内局番の不足が予想されるため、市内局番・市内局番のケタ数を変更し、使用可能な市内局番を増やすことになりました。
実施日 平成十七年六月一日
(時刻は未定です)
該当地域
市外局番が〇一六四六の地域
(羽幌町・苫前町・初山別村)

電気機やファクシミリの短縮ダイヤルや、電話転送サービスなどを市内局番から登録している場合は、設定の変更が必要になります。
また、事業所などでPBX(構内交換装置)やビジネスホンをお使いの場合は、設定の変更が必要な場合があります。
詳しくは、電話機などの取扱説明書をご覧ください。販売店などに相談ください。

詐欺商法に ご注意ください!

現在、使用している電話機やファクシリは、そのまま使用できます。電話機などの機種を変更する必要はありません。
「電話番号が変わるので、今までのものは使用できなくなる」といった悪質なセールス、勧誘などには十分注意してください。

お問合せ先
北海道総合通信局
情報通信部電気通信事業課
〇一一七〇九 一三一一
(内線四七〇二)

留萌中部地域母子通園センター 臨時職員募集

苫前町、羽幌町及び初山別村の三町村で運営しています留萌中部地域母子通園センターの臨時職員一名を次のとおり募集します。

応募される方は、苫前町役場若しくは留萌中部地域母子通園センターへお申し込み下さい。

就労場所
留萌中部地域母子通園センター
(羽幌町すこやか健康センター内)
職務内容 療育に係る保育業務

就労時間等
月曜日から金曜日までの午前九時から午後五時三十分

ご意見ご要望をお寄せ下さい

次世代育成支援対策行動計画

急速な少子化の進行や社会環境の変化にあって、家庭での子育て力の低下が問題になっており、地域全体で子育てを支援する取り組みが必要となっています。

本町では、次世代育成支援対策法に基づき、平成17年度から10年間にわたる子育て支援のための行動計画を策定することとなりました。地域における子育てを福祉分野のみならず、教育、交通、防犯、建設などあらゆる面からの支援を図るため、担当職員による作業部会において『次世代育成支援行動計画(案)』を策定しましたので、町民皆様のご意見やご要望をお寄せ下さい。

同計画(案)は、3月11日まで役場・公民館・スポーツセンターの他、町内保育園(所)、町内小学校で公表しております。それ以降は、役場町民課住民係(4-2215)までお問合せ下さい。

ご意見ご要望は、Eメールでも受け付けますので、ご活用下さい。なお、Eメールアドレスは、次のとおりです。

chomin@town.tomamae.lg.jp

児童会館3階使用停止

児童会館の3階は、老朽化に伴い、雨漏りや火災などにおける利用者の避難経路など安全確保ができない状態であり、同施設大ホールに引き続き、使用停止といたしましたので、ご理解の程お願いいたします。

町民課古丹別支所

町すこやか健康センター内へ
お問合せ下さい。
〇一六四六 二一六〇二〇

特急はぼろ号（沿岸バス）

4月1日から力昼停車

沿岸バス(株)では、特急はぼろ号の各地域の利便性を高めるため、四月一日からダイヤを変更し、町内力昼バス停での乗降ができるようになります。



これまで、力昼で、力昼住民が同バスを利用するためには、上平バスターミナルか鬼鹿バス停まで、力昼住民が同バスを利用するた別割引（四月一日以降の利用）を行っており、通常の片道運賃よりも六百二十五円割安となっている。詳しくは、沿岸バス(株)羽幌営業所（〇一六四六二一五五〇）まで

税務職員募集

札幌国税局では、税務職員（国税専門官）を募集しています。人事院が実施する国税専門官採用試験の最終合格者の中から採用されますが、採用試験の概要は次のとおりとなっています。

1. 受験資格
昭和53年4月2日から昭和59年4月2日生まれの者
昭和59年4月2日以降生まれの者で以下の者
大学卒業者又は平成18年3月大学卒業見込者
人事院がの者と同等と認める者
 2. 受験申込期間 4月1日～4月15日
 3. 受験申込先
〒060-0042
札幌市中央区大通西10丁目 札幌国税局
 4. 第1次試験 6月12日（合格発表7月5日）
教養試験・専門試験
 5. 第2次試験
7月25日～7月28日のうち指定する日
人物試験・身体検査
- 詳しいことは、留萌税務署総務課まで
0164-42-0661

申告書は自分で書いて、お早めに

所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は三月十五日（火）、消費税の確定申告の相談及び申告書の受付は三月三十一日（木）までです。
期限間近となりますと税務署は大変混雑しますので、申告書は「確定申告の手引き」などを参照に各自で作成し、お早めに提出してください。
なお、申告書の国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでも作成することが可能です。詳しくは、留萌税務署 個人課税部門（〇一六四四一〇六六三）までお尋ね下さい。

詐欺にご用心

振込みはその日にするな！
一人でするな！



「オレオレ詐欺」だけでなく、架空請求詐欺、「融資保証金詐欺」などのほとんどが、預貯金口座への振込みによるものです。

最近、多発する詐欺被害の予防上重要な点は、「すぐに振り込むな！」「一人で振り込むな！」ということ、その注意を喚起するため「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」を総称して「振り込め詐欺」と呼ぶことになりました。

弁護士、医者、保険会社関係者、事故の相手側を名乗る者が次々と登場し、迫真の演技で迫ります。
連絡先の携帯電話の番号を言

羽幌警察署

ご厚志に感謝します

各団体クラブ等への寄付
（香川香老園クラブ）
香川 石川 弘様

戸籍の小箱

慎んでお悔み
申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
中川 俊夫 (99歳)	1月17日	古丹別	
石川マサノ (95歳)	1月25日	香川	
田澤 茂夫 (82歳)	2月11日	苫前	

ご成長を

お祈り申し上げます

氏名	父・母	出生日	住所
大矢根勇希 (長男)	浩慈/まき	1月13日	旭
平井 皓士 (三男)	栄治/季子	1月14日	古丹別
早川 すす (長女)	尚/弘江	1月28日	古丹別

末長くお幸せに

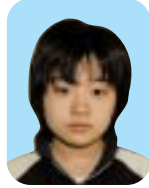
氏名(夫)	住所	氏名(妻)	住所
佐々木 亮 (苫前)	浅野千鶴(羽幌町)		

苫前町の交通事故情報

平成17年1月末現在
発生件数 死者数 負傷者数
1件 0人 1人
交通事故死ゼロ日数は
1月31日現在で275日

古丹別小学校児童の作品

『伝言板』



5年 亀田 愛さん
細かいところまで、リトルグリーンメンそっくりに、作れました。

『どっちも鉛筆とカラフル竹とんぼ』
どっちも鉛筆の真ん中を削るのが大変でした。竹とんぼのポンドをつけるのが難しかったです。



3年 花井 美希さん



『くまのクリスマスツリー』



1年 岩田 稜加さん
くまの顔を大きくかきました。

『伝言板』



5年 中嶋 太良くん
電動のこぎりで板を切るのが難しかったです。

『野球型ラケット』



3年 鴨田 将来くん
良く弾むラケットになってうれしかったです。ボールが人の顔みたいになって、おもしろくできました。

『海にいる生きもの』

さかなやたこ、わかめと一緒に、くじらをかいて、がんばりました。



1年 丹羽 剛喜くん



このコーナーは、町内の保育所（園）や小中学校の園児や児童生徒の作品を紹介します。ひとりでも多くの作品を紹介したいと思っています。
4月号の予定は苫前小学校の児童のみなさんです。

『伝言板』



5年 北 唯那さん
小物かけの部分をバレーボールの形にしたのを工夫しました。

『カラフルな輪』

ひもに針金を入れるのが大変でした。ハートやクルクル巻いた飾りが気に入っています。



3年 佐藤 彩香さん



ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

編集雑誌記帳

二月二十三日古丹別中学校で総合学習における「かべ新聞交流会」が行われ、その作品に触れる機会がありました。記事の多くに、未成年犯罪や振り込め詐欺、薬物被害などを取り上げたものが多く、近年の社会情勢を表していた。その中に、EQ（心の知能指数）を解説するものがあった。EQとは、社会に適応するための知性（内心知性）と人間関係のための知性（対人関係知性）、状況把握のための知性（状況判断知性）で構成されたもの。個々の能力を発揮するためには、EQのバランスを保つことが大切であり、IQ（知能指数）とともにEQが重要であると。あなたは、ご存知でしたか？ この「かべ新聞」は三月上旬公民館で公開される。

風力発電の売電状況

（町営分）

17年の実績（1月分）

4,278,446円

平成17年1月分の実績

・供給電力量

340,980 kWh

4,278,446円

（設備利用率24.80%）